

南御厨交流センター だより

No.5-5 令和5年11月
磐田市東新屋613
磐田市南御厨交流センター
TEL 35-0982・FAX 35-6102

E mail : minamimikuri-koryu@tiara.ocn.ne.jp

行動目標 「お互いさまの心」が通う南みくり

秋の水辺の里

芝がきれいに刈られた水辺の里で「聖隷こども園 こうのとりの東」の子ども達が散歩に訪れ、かけっこリレーをして楽しんでいました。

また、花壇の方もボランティアさん達が夏の花の片づけをし、来春に向けて花の苗と球根の植つけを行いました。

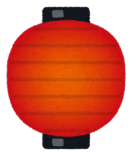


秋

祭

り

にぎやかに！



10月7日・8日は南御厨地区の祭典が行われ、以前に近い形の4年ぶりの屋台引き回しに、にぎやかなお囃子と引手たちのかけ声が響き渡りました。



東新町西の屋台



新出・東脇の屋台



東新町の屋台



東新屋の屋台



大立野の屋台



和口の屋台

天気に恵まれた土曜日には、交流センターグラウンドの北東四つ辻で四台の屋台で手木合わせが行われました。

また、夕方には和口消防小屋の前の路上に計六台の屋台が集結し、並んで北へ進んでいく風景は壮観でした。翌日の雨の日曜日にも各地で屋台の引き回しが行われました。



←消防小屋の前に6台集結し、一列になり前へ進む。



8月から試験運行をしていた「移動支援サービス“もろこ号”」の出発式が9月29日に開催されました。市長も来館し、関係者が見守る中テープカットが行われ、本格始動となりました。

もろこ号 出発式

南御厨地域づくり協議会では交通弱者の高齢者の方などの買い物や通院を助けるため「もろこ号」を火・水・金の週3日、無料で運行しています。運転するのは23名の運転ボランティアの皆さんです。自動車学校の講習も受け安全運転に万全を期し、交代で運転をしています。

ボランティアの一人、齋田さんは「会社勤めの時はできなかったが、自営業の今は時間の都合がつく。家族が住むこの地域のことをもっと知り役に立てたらと思い参加した。」とおっしゃっていました。これからもよろしくお願いします。

休む間もなく4件の送迎を担当した藤原さん。お疲れ様です。

若手のホープ 齋田さん



認知症フォーラム in 南御厨 開催

地区社協と交流センター合同企画で、中部地域包括支援センターのご協力により9月29日(金)・30日(土)の2日間、地区住民を対象に「認知症フォーラム」が開催されました。

1日目は、磐田病院の認知症看護認定看護師の田森智美先生のお話で認知症の種類や症状を学び、認知症への理解を深めました。2日目は「ボケますけどよろしくお願ひします」の映画を鑑賞し、「母と重なって見えた」や「今を精一杯生きたい」などと感想が上がりました。フォーラムの最初には、地元有志が寸劇を行い、認知症の方がご近所さんのちょっとした手助けで買い物やゴミ出しをスムーズにできるようになる例を紹介しました。熱演ありがとうございました。



神明中アクティブタイム

神明中学1年生20数名が10月17日、アクティブタイムで南御厨交流センターを訪れました。グラウンドでは、先日刈った草をビニール袋に詰め、館内では出来上がったばかりの文化祭のプログラムを2つ折りにする作業を行いました。奉仕作業の後は村松協議会長の指導の下、ポッチャやモルックを体験し歓声を上げていました。ありがとう！お疲れ様。

